



熊本県立湧心館高等学校定時制

校訓
創責自
造任主

【基本方針】

生徒・保護者・教職員・地域が
「湧心館に来て良かった 湧心館にやって良
かった 湧心館に勤めて良かった。
そして、湧心館がここにある良かった。」
と思える学校に・・・
～「認め、ほめ、励まし、伸ばす」教育の実現を目指して～

熊本スーパーハイスクール（KSH）構想県指定校事業：エンパワーメントハイスクール

- 1 事業主題 「学びのコミュニティのスキルアップ」
- 2 事業概要 社会人として生き抜くための知恵と力を身に付け、自尊感情やコミュニケーション能力の向上を図り、地域社会で活躍できる人材育成事業。



3 事業内容

(1) タブレット端末及びICT機器等の操作と活用方法の学習

4月 ○各学年指導によるchromebookの操作方法及びアカウント設定方法及び貸出・返却方法等の学習

(2) 人権学習の取り組み

5月 ○湧定トークバトル:「卒業生によるパネルディスカッション」
○性の多様性に関する卒業生による講演 ○「言わない・書かない・提出しない」の取り組み

(3) 生活体験発表会

5月～7月 ○自分自身の生活体験に基づいた作文を書き、発表することによりコミュニケーション能力・協調性の向上

(4) 他校との交流活動（生徒会）

8月 ○生徒会役員が一堂に会して、学校の様子や生徒会活動の紹介、生徒会企画案等の発表及び意見交換の実施

(5) 進路学習及び就業体験

5月～2月 ○将来の進路に向けての進路ガイダンス ○卒業予定者による合格体験発表会

(6) 湧定祭準備

10月～12月 ○12月に開催される「湧定祭」に向けて、ステージ発表及び展示部門等の準備

(7) アクセサリー作成・販売実習

10月 ○「熊本県定通文化大会」のチャレンジショップにおいて、アクセサリーの販売実習の取り組み。

(8) 外部専門家や企業・法人機関等による講話

10月～12月 ○外部講師による講話（全3回実施）
①第1回目:「高いリスクに果敢に挑む姿勢について」 ②第2回目:「非認知能力（測定できない個性の特性能力）」
③第3回目:「社会の変化に即応したビジネスチャンスの発見」

(9) Webを活用した学校間連携の取り組み

12月 ○玉名高校定時制とのWeb交流（iPadの活用） 学校紹介 ・ビジネスに関する意見・情報交換等



生活体験発表会



他校との交流活動



アクセサリー販売



学校間Web交流